

留学生（2020年4月復学者）の単位認定

1. 単位認定の規則

留学先（大学またはそれに準ずる高等教育機関、もしくは、大学付属の語学研修機関にて語学研修）で取得した単位は、スポーツ科学部の卒業必要単位として認定することができます。（民間の語学学校等、スポーツ科学部での学籍の扱いが「休学」の場合、単位認定はできません。）これらの科目は留学先で取得した科目の名称のまま、適当と判断されたスポーツ科学部の系列へ振替を行います。

単位認定を申請するにあたり、留学前に配布している「留学に関するお知らせ」の内容を今一度確認してください。

2. 振替可能な系列と上限単位数

| 振替可能な系列 | 系列ごとの認定の上限※ ¹ | 全体の認定の上限 |
|-----------------------|--------------------------|---|
| コース基礎科目※ ³ | なし | 40単位 (半期留学の場合は 20単位※ ²) |
| コース選択科目※ ³ | なし | |
| 他コース※ ³ | 30単位 | |
| 基礎科目※ ³ | なし | |
| オープン科目等 | 30単位 | |

・先方の学修時間を総計して、675分あたりを1単位とみなします。ただし、授業に付随する活動時間等はその計算に含めません。また、算出した学修時間は整数値単位数をもって切り捨てます。（同志社大学への留学については、先方の1単位あたりを1単位とみなします。）

・自由科目として認定された場合、上限単位数には含みません。

※¹卒業算入上限を超える申請はできません。

※²半期留学の場合は、残り半期の科目登録単位数と合わせて40単位を超えないように申請してください。

※³入学年度別に科目の算入区分が異なるため、学科目配当表別表も併せて確認してください。（科目登録の手引き：2017年度以降入学者：P112～参照／2016年度以前入学者：P114～参照）

●「認定の上限単位＝卒業算入の上限単位」となるため、既得の単位がある場合は、その単位数分、認定の上限単位が減ることに注意してください。

●「コース基礎科目」、「コース選択科目」への振替についてはスポーツ科学部の授業内容との高い一貫性が求められます。授業内容があまり一致しない場合は、認められない可能性が高いため、オープン科目等を検討してください。

・私費留学者が、単位認定をされ、留学期間を在学年数に算入する場合は、単位認定料を徴収します。

3. 単位認定申請方法

単位認定は申請制となっています。希望者は帰国後忘れずに申し出てください。

| | |
|---|--|
| 1 | <p>単位認定願の作成</p> <p>所沢総合事務センター連絡 Web ページより、「留学先単位認定願 (EXCEL)」をダウンロードし、必要事項を入力してください。作成にあたり、「まず読んでください。」と、「記入例」のシートをよく確認し、不備のないよう気を付けてください。</p> <p>所沢総合事務センター連絡 WEB ページ (http://www.waseda.jp/tokorozawa/kg/index.html) スポーツ科学部生 > 留学</p> <p>※コース関連科目の単位認定を希望する場合は、シラバスの科目区分ではなく、自身の所属コースを基準に自コース科目か、他コース科目かを明確にしてください（科目登録の手引きの学科目配当表別表（入学年度別の表）を参照）。</p> |
| 2 | <p>単位認定願の提出および・根拠書類提出日の調整【締切：2月28日（金）】</p> <p>所沢総合事務センター担当者宛に「留学先取得単位認定願」を Waseda メールアドレスからメール送信してください。その際、事務センターに根拠書類を持参する希望日時を3つ以上明記してください。折り返し日時をご連絡します。</p> <p>成績証明書等が未着のため、期日までに単位認定願を提出出来ない場合は、単位認定の意思があることを2月28日（金）までにご連絡ください。</p> |

| | |
|---|--|
| 3 | <p>根拠書類提出（※目安：3月14日まで） 上記2で決定した日時に、以下の書類を持参してください。不足書類がある場合は単位認定されないことがあります。</p> <p>【留学先大学に関するもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 留学先大学の発行する公式な成績証明書（原本） ※大学のプログラムを通しての留学の場合、成績証明書が事務センターに届き次第ご連絡するので、受け取りにきてください。 ■ 認定希望科目のシラバス（コピー可） ※単位認定の際は、科目ごとに、単位認定願に記載されている内容に誤りがないか確認します。 ※シラバスが英語以外の言語の場合、日本語訳を付けてください。 ■ 総授業時間数算出根拠となる資料（タームペーパー、シラバスなど） ※「講義の内容」「総授業時間の算出根拠」が記載されている書類を用意してください。 ※「総授業時間数の算出根拠」となる、「1回あたりの授業時間」「1週間あたりの授業回数」の記載のある部分にマーカーを引いてください。 ※同志社大学への留学の場合、この資料は不要です。 ■ 認定希望科目の教科書、レポート、ノート等 <p>【早稲田大学に関するもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 振替希望の早稲田大学授業科目の Web シラバスコピー ※ご自身でプリントアウトしてください。 ※候補となる科目が複数ある場合は、すべて提出してください。 |
| 4 | <p>教務担当教務主任の審査（※目安：3月16日以降） 提出書類をもとに審査を行います。成績については、スポーツ科学部における同等評価に置換します。</p> <p>審査は、1回の留学につき基本1度のみです。特段の事情がない限り、修正・追加・取り消しを行うことはできないので、慎重に申請を行ってください。</p> <p>審査終了後、提出いただいた教科書やノートは返却します。速やかに受け取りにきてください。</p> |
| 5 | <p>認定単位数の通知【4月23日（木）9時予定】 認定されましたら MyWaseda の「成績照会」画面にて結果を通知します。結果が参照可能となりましたら Waseda メールでもお知らせいたします。4月15日までに審査まで進まなかった方は、5月22日（金）までに発表します。</p> |

※日程は目安です。単位認定願の提出日により異なります。

4. 単位認定料について

| 留学制度 | 留学中の学籍状態 | 単位認定料 |
|----------------------|----------|-------------------------------|
| E X（交換） 箇所間協定 | 留学 | 不要 |
| D D | 在学 | 不要 |
| C S (T S A・I S A) | | |
| 同志社 | | |
| 私費 | 留学 | 留学期間を在学年数へ算入しない場合は 不要 |
| | | 留学期間を在学年数へ算入する場合は 必要 ※ |

※私費留学者の単位認定料は、在学年数に含めることにした留学期間の最初の学期が属する年度の聴講料と同額です。

(2020年度:1単位あたり50,500円(前年度から変更なし))

在学年数への算入有無により、入学5年目以降の学費計算方法が変わることがあります。個別の状況により異なりますので、詳細はお問い合わせください。

- ・在籍料と単位認定料の合計額は、単位認定数にかかわらず、当該留学期間に免除された授業料・教育環境整備費（施設費）・基礎教育充実費・全学グローバル教育費の合計額を上限額とします。
- ・一度納入された単位認定料は返還されません。
- ・学費等証明書等の証明書は発行しません。

以 上
担当者：所沢総合事務センター 成績担当
連絡先：seiseki19@list.waseda.jp